

2024 年度 一般選抜 C 日程 入学試験問題

小論文 (60 分)

生命の設計図を操るゲノム編集技術を食品分野に応用した「ゲノム編集食品」が、2022 年にも国内で流通する見通しとなっている。ゲノム編集食品については、特定の遺伝子のみを標的としてゲノム編集を行ったとしても、食品中の成分に関して問題が存在する可能性が考えられている。

なぜそのように考えられるか、自身の意見を述べよ。

(400～600 字)